

家畜衛生だより

中央家畜保健衛生所・中央動物防疫協議会
〒262-0011 千葉市花見川区三角町656
Tel: 043-250-4141 (夜間・休日対応)
Fax: 043-286-0090
(公社)千葉県畜産協会



家さん農場8例目

香川県で高病原性鳥インフルエンザ発生！

【所在地】香川県三豊市

【飼養状況】採卵鶏(7万羽)

【疫学関連農場】香川県三豊市(1農場、約4万羽)

※疫学関連農場とは、患畜又は疑似患畜が確認された農場と同一の管理者等が出入りしている農場のことです。

【経緯】

(1)2月5日(月)

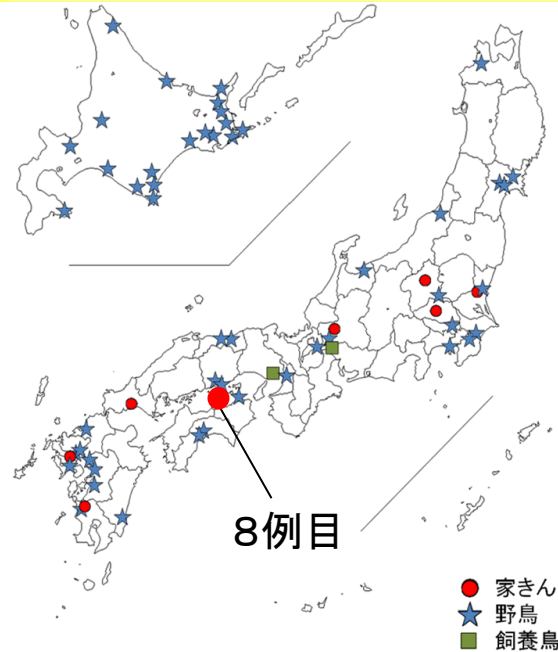
農場から死亡羽数増加の通報を受け、立入検査を実施

(2)同日

鳥インフルエンザの簡易検査陽性

(3)2月6日(火)

遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認



家さん飼養農場における防疫対策

- 従業員等に、消毒、長靴交換等の重要性を説明し、適切な消毒、長靴の交換を再確認
- 農場敷地内や鶏舎周囲の消毒を毎日行う。消毒はため池等の水場を意識し、その近くはリスクが高いことから、徹底して消毒を行う。
- 猫やイタチ等の小動物や野鳥等が農場内に近づかないよう対策を講じる。
- 一見隙間がないように思われる鶏舎でも、飼養衛生管理者と鶏舎構造を熟知した者が連携し野生動物等が侵入しそうなルートを探し侵入防止対策を講じる。
- ウイルスを鶏舎内に持ち込まないよう衛生管理区域に入る際の適切なタイミングでの専用衣服の着用、鶏舎ごとの専用長靴の設置、手指消毒および長靴の消毒・交換等の適正な衛生管理が日常的になされているか再確認する。
- 長靴の汚れを落としてから消毒し、消毒薬は汚れた都度、最低でも1日1回以上交換し、消毒薬が有効な状態での使用を徹底する。
- 交差汚染防止のため鶏舎内外の長靴の動線が交わらないように注意する。

渡り鳥や野鳥の糞、ねずみ等から、農場敷地内にウイルスが侵入する可能性を念頭に、鶏舎内へのウイルス侵入防止対策を講じることが重要です。これらの対策を徹底してください！

疑わしい症状があれば速やかに獣医師や家畜保健衛生所に連絡を！

中央家畜保健衛生所

Tel.043-250-4141

※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください